



今、与えている「フード」は、 本当に体に合っていますか？

《表面から続く》
では、良いドッグフード・キヤットフードの見分け方は、どのようなにすれば良いのでしょうか？
私は「3つの基準」を使って選んでいます。

基準1 病気はないか？

食事を見直す前に、今、愛犬・愛猫の体に異常が無いかわる必要があると思います。万一、異常が見つければ、その異常を改善する食事・食材を取り入れる必要があります。つまり、肝臓が悪ければ、タンパク質の少ないものを。腎臓が悪ければ、リンの少ないものを。膵臓が悪ければ、脂質の少ないものを選ぶ必要があります。

基準2 食べ付きの良いものを選択

人間のように犬にも猫にも好き嫌いがあります。カリカリ

という食感が好きな子、手作り食のような風味があるものを好む子。
先ずは、飼い主さんにとって良い悪いという先入観を捨て、食べ付きの良いものを選択してください。

基準3 本当に合っているのか再チェック

選んだフードを半年間続けてください。オヤツも食事量の10%程度ならOKです。半年後、血液検査をして体に問題が出てないかチェックして下さい。

もし、問題が出ていければ、そのフードはダメ、良ければOKという事です。本当にワンちゃんネコちゃんの体に合ったフードなのか不安を抱えて生活するよりも、血液検査で白黒ハッキリさせて、体に合うフードを早く見つけた方が得策だと思います。



「愛犬・愛猫の体を知ろう」キャンペーン期間
9月1日（土）～9月30日（日）



肝臓・腎臓・膵臓などの血液検査

通常 ~~6,480~~円 → **3,942**円

心臓まで追加検査すれば

通常 ~~17,280~~円 → **10,066**円とお得です！